

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成25年11月8日(金) 18:30~20:30	釧路ロイヤルイン (釧路市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・“交流分析”-職場における応用- 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※9月24日、10月16日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月14日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・過重労働と脳心臓疾患について 北海道情報大学医療情報学部教授 佐藤 浩樹 ※9月12日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月19日(火) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市勤務医協議会・札幌市病院協 議会・札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です)	・医療・介護の職場における感染性胃腸炎対策 札幌医科大学医学部衛生学講座教授 小林 宣道	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成25年11月20日(水) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・北海道における労働衛生行政の現状と課題 (最新の労働衛生情報) 北海道労働局労働基準部健康課長 羽生 和彦	生涯研修 更新2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月22日(金) 18:30~20:30	北見経済センター (北見市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医のための振動障害について 北海道中央労災病院名誉院長 加地 浩	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月23日(土・祝) 24日(日) ※詳細は10月1日号附録にて案内済	北海道医師会館 (札幌市) 【産業医学基礎(後期) 研修会】	<23日(土・祝)> ・健康診断と安全配慮義務 北海道労働保健管理協会参与・医療本部長 清田 典宏 ほか4題 <24日(日)> ・職場で活かす交流分析-スムーズな人間関係のために- 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ほか6題	基礎研修 後期12 ↓ 23日-5単位 24日-7単位 計 12単位	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年11月25日(月) 18:30~20:30 ※詳細は本号附録にて案内	グランドホテルニュー王子 (苫小牧市)	・職場におけるメンタルヘルス-うつ・自殺予防- 札幌市児童心療センター児童精神科医長 鎌田 隼輔	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
平成25年11月28日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・働く女性のためのメディカル・ケア 和歌山労災病院副院長 矢本 希夫	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年12月2日(月) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・職場のメンタルヘルス対策 -産業保健スタッフに求められる若年性認知症対応- 北海道医療大学心理科学部教授 中野 倫仁	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年12月5日(木) 9:40~17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,000円 中災防協会賛助会員 18,000円 一般 21,000円 (事前に申し込みが必要です)	・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・これからの職場のメンタルヘルス -ワーク・エンゲイジメントに注目した個人と組織の活性化- 東京大学大学院医学系研究科准教授 島津 明人 ・SOC (Sense of Coherence) を高める -ストレス社会を生きる働く人に必須のスキル- グローバルヘルスコミュニケーションズ代表取締役社長 蝦名 玲子	生涯研修 専門5 (旧の研修修了者に対して)	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修 了医師、日医認定産業 医およびTHP指導者 養成専門研修修了者
平成25年12月12日(木) 13:00~17:00	札幌全日空ホテル (札幌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・じん肺対策について 北海道労働局労働基準部健康課労働衛生専門官 龍瀧 良之 ・じん肺のしくみと健康管理 北海道中央労災病院院長 木村 清延 ・粉じんばく露低減措置と関係法令について 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸	生涯研修 更新1・専門3	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年12月19日(木) 13:00~17:00	札幌全日空ホテル (札幌市) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・アスベスト関連疾患の診断と臨床について等 ・石綿関連疾患診断技術研修 北海道中央労災病院 院長 木村 清延 副院長 大塚 義紀	生涯研修 専門2・実地2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成26年1月15日(水) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・職場のメンタルヘルス対策 -産業保健スタッフに求められるうつ病対応- 北海道医療大学心理科学部教授 中野 倫仁	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成26年2月17日(月) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です)	・精神障害の労災認定について 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。

電子メールによる会員への情報提供について

—メールアドレスの登録—

◇情報広報部◇

本会では、インターネットを利用し、電子メールにより緊急性の高い情報を、会員の皆様に送信提供しております。対象は当会の電子メールアドレス利用者全員と他プロバイダの電子メールアドレスをお持ちになっていて、本会にアドレスを登録している会員です。

他プロバイダの電子メールアドレスの登録につきましては、随時受け付けておりますので、是非ご登録いただきたくご案内いたします。

●電子メールアドレスの登録方法

電子メールで、ご氏名、登録メールアドレスを明記のうえ、下記宛お送りください。

・申込先メールアドレス:add@m.doui.jp